2012年度　　BA

世　界　史

注　意

1. 問題は全部で9ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし，マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その1)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の ○ を塗りつぶしなさい。○で囲んだり╳をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答がイのとき)

1	●	㋺	㋩	㋥	㋭	㋬	㋣

4. 一度記入したマークを消す場合は，消しゴムでよく消すこと。╳をつけても消したことにならない。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔Ⅰ〕 次の文章を読み，下の問いに答えなさい。**(解答用紙その1を使用しなさい。)**

19世紀中葉まで，ポリス成立以前のギリシアは未開社会であると考えられていたが，ドイツのシュリーマンによって［ A ］文明(前1600～前1200)が，イギリスのエヴァンズによって［ B ］文明(前2000～前1400)が明らかにされた。北方から南下して［ A ］文明を築いたのがギリシア人の祖先である。(1)

［ A ］文明滅亡後のいわゆる暗黒時代を経て，前8世紀にはいると，ギリシアにはポリスという都市国家が出現する。1000以上存在したポリスのなかでも強大な勢力を誇ったのが，(2)［ C ］と［ D ］であった。ペロポネソス半島南部の先住民を征服して建てられた［ C ］では，少数の市民が多数の被征服民を支配せねばならず，つねに戦時下のような軍国主義的社会体制がとられた。(3)(4)アッティカ地方に建設された［ D ］では，前8世紀中葉以後，貴族がポリスを統治したが，貴族と平民との対立が深まり，前6世紀初頭に(①)が改革を断行し，血統ではなく財産に応じて市民の参政権と兵役義務を定めた。しかし彼の改革も貴族と平民の対立を解消することはできず，前6世紀中葉には，平民の不満を利用して非合法に政権を握った僭主(②)が独裁政治を確立した。彼は中小農民を保護し，国富の充実に努めたが，その子は暴君化して追放された。そして前6世紀末，(③)が大改革を行い，民主政の基礎を確立した。(5)(6)(7)

ペルシア戦争(前500～前449)勝利後，ペルシアの再攻にそなえて結成された軍事同盟の盟主となった［ D ］は，エーゲ海全域への支配権を強める一方，国内では，ペルシア戦争で漕ぎ手として活躍した無産市民も発言権を強め，前5世紀中葉，将軍(④)の指導のもとで民主政が完成された。(8)(9)

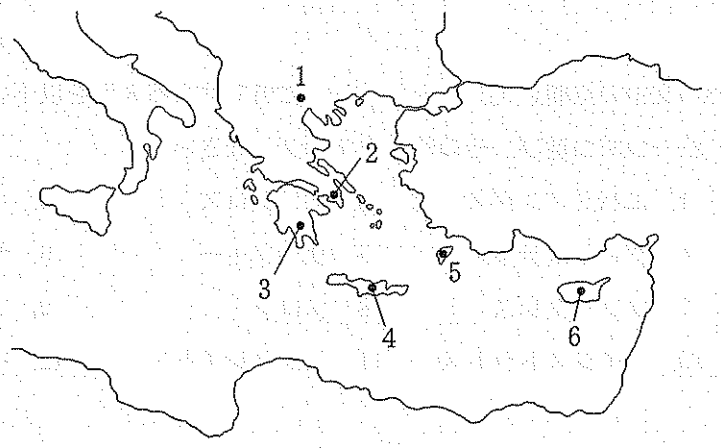
［ D ］の勢力が増大すると，［ C ］との対立が深まり，前431年に戦争が起こった。これは民主政の［ D ］側と貴族政の［ C ］側にギリシアのポリスが分かれて争った大規模な戦争であった。［ D ］は(④)の死後，衆愚政治に陥り，［ C ］に敗北した。その後，テーベが一時覇権を握ったが長くは続かず，ペルシアに操られて諸ポリスは抗争を繰り返した。中小農民は没落し，市民軍に代わって傭兵が流行し，市民による自衛の原則は失われ，ポリス社会は変質していった。そして前4世紀後半，ポリスをつくらなかったギリ(10)(11)(12)

シア人の一派が北方に建てた王国が勢力を拡大し，テーベと [D] の連合軍を破って全ギリシアを制圧することになる。

問 1　文中の空欄 [A] ～ [D] に当てはまる地名を以下の語群からそれぞれ一つずつ選び，その数字をマークしなさい。

1. アテネ　　2. アレクサンドリア　　3. オリンポス
4. キプロス　　5. クレタ　　6. コリントス
7. スパルタ　　8. デルフォイ　　9. フェニキア
10. ミケーネ　　11. ミレトス　　12. ロードス

問 2　下線(1)について。この文明の中心地を以下の地図から一つ選び，その数字をマークしなさい。



問 3　下線(2)に関連して。「人間はポリス的動物である」と著作『政治学』で述べた人物を以下から一人選び，その数字をマークしなさい。

1. アリストテレス　　2. キケロ
3. ソクラテス　　4. プラトン

問 4　下線(3)に関連して。 [C] の場所を問 2 の地図から一つ選び，その数字をマークしなさい。

問 5　下線(4)に関連して。隷属農民となった被征服民を表す用語を以下から一つ選び，その数字をマークしなさい。

1. ゼイロータイ　　2. バルバロイ
3. ヘイロータイ(ヘロット)　　4. ペリオイコイ

問 6　下線(5)に関連して。このような体制を確立したと伝えられる伝説的立法者を以下から一人選び，その数字をマークしなさい。

1. アルコン　　2. ドラコン
3. ファランクス　　4. リュクルゴス

問 7　下線(6)に関連して。 D の場所を問 2 の地図から一つ選び，その数字をマークしなさい。

問 8　文中の空欄(　①　)～(　④　)に当てはまる人名を以下の語群からそれぞれ一つずつ選び，その数字をマークしなさい。

1. エパミノンダス　　2. エピクロス　　3. キュロン
4. クレイステネス　　5. サッフォー　　6. ゼノン
7. ソフォクレス　　8. ソロン　　9. プラクシテレス
10. ペイシストラトス　　11. ヘラクレイトス　　12. ペリクレス

問 9　下線(7)について。(　③　)が行った改革ではないものを以下から一つ選び，その数字をマークしなさい。

1. オストラシズムの導入　　2. 慣習法の成文化
3. 血縁にもとづく部族制の廃止　　4. 五百人評議会の創設

問10　下線(8)について。テミストクレス率いるギリシア軍がペルシアの大軍を撃破した前 480 年の戦いを以下から一つ選び，その数字をマークしなさい。

1. カイロネイアの戦い　　2. サラミスの海戦
3. テルモピレーの戦い　　4. マラトンの戦い

問11　下線(9)について。この同盟の名称を以下から一つ選び，その数字をマークしなさい。

1. コリントス同盟　　2. デロス同盟
3. ヘラス同盟　　4. ペロポネソス同盟

問12　下線(10)に関連して。この戦争を描いた歴史家を以下から一人選び，その数字をマークしなさい。

1. トゥキディデス　　2. ヘシオドス
3. ヘロドトス　　4. ホメロス

問13　下線(11)について。衆愚政治を招いた政治家たちは当時なんと呼ばれていたか。以下から一つ選び，その数字をマークしなさい。

1. ソフィスト　　2. ディアドコイ
3. ディクタトル　　4. デマゴーゴス(デマゴーグ)

問14　下線(12)について。この王国の名称を以下から一つ選び，その数字をマークしなさい。

1. イオニア　　2. ドーリア　　3. トロイア　　4. マケドニア

〔Ⅱ〕 次の文章を読み，以下の設問に答えよ。**(解答用紙その1を使用しなさい。)**

紀元前にヨーロッパ全土で鉄器文化を発達させていたケルト人は，大陸ではローマに征服された。5世紀以降，ケルト人は，ゲルマン人によって辺境に追いやられながらも，独自の社会を形成し，その文化や言語は，アイルランド，フランスの(①)，イギリスのウェールズやスコットランドに今日にいたるまで伝わっている。

アイルランドはピューリタン革命②の指導者クロムウェルによる征服をうけ，土地を没収された。アイルランドは長期にわたり，イギリスの事実上の植民地となっていたが，1801年に正式に大ブリテン王国に併合された。(③)らの運動により，1829年にカトリック教徒解放法が制定され，アイルランドにおける宗教差別は緩和された。1840年代半ばには，貧民が常食としてきた(④)の病気を原因とする飢饉⑤で，百万人以上が死亡し，大量の移民が海を渡った。

アイルランド側の自治獲得運動も開始され，イギリス側でも(⑥)のグラッドストン内閣はしばしばアイルランド自治法案を提出したが，その成立は難航し続けた。独立を求めるアイルランドでは，1905年には(⑦)が結成され，1916年にはダブリンでイースター蜂起がおこった。1914年に成立していた第三次アイルランド自治法も，第一次世界大戦の勃発により実施は戦後に延期された。1919年についにアイルランドは独立を宣言し，1937年には(⑧)となった。(⑧)は，イギリス帝国から改称されていた(⑨)からも1949年に分離した。

プロテスタントが多く，工業が発達していた東北部の地方は，第一次世界大戦後もイギリスの領土として残された。ここでは，宗教対立がはげしくなり，カトリック系の一部の住民は(⑩)をつくってテロ活動を行い，プロテスタント側もこれに対抗した。この北アイルランド紛争には，イギリス軍も介入して，紛争は拡大したが，紆余曲折の末，1998年に和平合意が成立した。これで事態は沈静化に向かい，2007年には(⑪)が発足した。

他のケルト辺境地域の一つであるウェールズは，1485年から始まる(⑫)のもとで，1536年に統合された。さらにスコットランドに関しては，スコット

ランド国王ジェームズ6世がイングランド国王をかね，ジェームズ1世となった。その子である国王（ ⑬ ）は，スコットランドにイギリス国教会の制度を強制しようとしたために，スコットランドの反乱が起きた。国王は反乱軍に敗れ，その賠償金支払いのために議会を招集したが，議会の反発を受けた。これが，ピューリタン革命につながった。名誉革命⑭を経てアンが王位についたとき，イギリスはスコットランドを統合して，1707年に大ブリテン王国となる。アン女王の死後は，ドイツの（ ⑮ ）から国王を迎えた。

問 1　空欄①にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　アルザス・ロレーヌ　　ロ　ノルマンディー

ハ　オルレアン　　ニ　ブルターニュ

問 2　下線部②のピューリタン革命中の1649年につくられた新たな体制は何と呼ばれたか，もっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　元首政　　ロ　帝　政

ハ　共和政　　ニ　専制君主制

問 3　空欄③にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　コシューシコ　　ロ　コシュート

ハ　オコンネル　　ニ　デ・ヴァレラ

問 4　空欄④にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　ジャガイモ　　ロ　小　麦

ハ　トウモロコシ　　ニ　サツマイモ

問 5　下線部⑤の飢饉のさなかの1846年に廃止された法律名は何か，もっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　工場法　　ロ　穀物法　　ハ　航海法　　ニ　団結禁止法

問 6　空欄⑥にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　保守党　　ロ　自由党　　ハ　労働党　　ニ　民主党

問 7　空欄⑦にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　シン・フェイン党　　ロ　アイルランド共和国軍

ハ　フィニアン　　ニ　青年アイルランド党

問 8　空欄⑧にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　エール　　ロ　アルスター

ハ　アイルランド自由国　　ニ　北アイルランド自治政府

問 9　空欄⑨にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　帝国議会　　ロ　イギリス帝国会議

ハ　イギリス自治領　　ニ　イギリス連邦

問10　空欄⑩にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　シン・フェイン党　　ロ　アイルランド共和国軍

ハ　フィニアン　　ニ　青年アイルランド党

問11　空欄⑪にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　エール　　ロ　アルスター

ハ　アイルランド自由国　　ニ　北アイルランド自治政府

問12　空欄⑫にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　ステュアート朝　　ロ　カペー朝

ハ　ヴィクトリア朝　　ニ　テューダー朝

問13　空欄⑬にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　チャールズ１世　　ロ　チャールズ２世

ハ　ジェームズ２世　　ニ　エリザベス１世

問14　下線部⑭の名誉革命の際に議会で可決された権利の宣言を法文化した文書は何と呼ばれたか，もっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　独立宣言　　ロ　人権宣言　　ハ　大憲章　　ニ　権利の章典

問15　空欄⑮にもっとも当てはまる語句の記号を記せ。

イ　ハノーヴァー家　　ロ　ホーエンツォレルン家

ハ　ハプスブルク家　　ニ　フッガー家

〔Ⅲ〕 次の文を読み，（ 1 ）～（ 15 ）に適切な人名・語句を記入しなさい。**（解答用紙その2を使用しなさい。）**

13世紀末に建国されたオスマン帝国は，ビザンツ帝国と戦い小アジアの大部分を征服し，さらにバルカン半島に進出し，都をブルサからアドリアノープルへ移す。「電光」と呼ばれた（ 1 ）は第4代スルタンであるが，（ 2 ）王ジギスムントを中心とするバルカン諸国，ドイツ，フランスなどの連合十字軍を1396年，（ 3 ）の戦いで撃破した。この時の敗者ジギスムントは後に神聖ローマ皇帝となり，1414年にコンスタンツ公会議を招集することになる。勝者（ 1 ）の方は，1402年，中央アジアから西進して来た（ 4 ）の軍に，（ 5 ）の戦いで大敗し，（ 1 ）自身も捕虜となってしまった。この（ 4 ）は中央アジアから西アジアにおよぶ大帝国を建設したのである。ソグディアナのオアシス都市（ 6 ）は，（ 4 ）朝の都として，栄えることになる。なお，ムガル帝国の創始者（ 7 ）はこの（ 4 ）の子孫である。

再興したオスマン帝国は，第7代スルタン（ 8 ）の指揮のもと，1453年にコンスタンティノープルを占領し，これを新しい都とした。ビザンツ帝国は滅亡したのである。（ 8 ）は「征服者」の名を得た。第9代スルタン（ 9 ）はさらに領土を拡大する。イランの（ 10 ）朝と戦い，1514年にはその都タブリーズを陥落させている。しかし，その後（ 10 ）朝は回復し，1587年に即位したアッバース1世の時代に最盛期をむかえる。新都（ 11 ）は，「（ 11 ）は世界の半分」と言われるほどの繁栄を見せた。

（ 9 ）はさらに，1517年，（ 12 ）朝を滅ぼしてエジプト，シリアを併合し，聖地メッカ，メディナの保護権を手に入れた。次の第10代スルタン（ 13 ）の時代がオスマン帝国の最盛期といわれる。彼は，西アジア，北アフリカを支配した他，東欧では（ 2 ）を攻め，1526年，モハーチの戦いでその王を敗死させている。1529年には神聖ローマ帝国の都（ 14 ）を包囲した。（ 13 ）は（ 2 ）の支配などをめぐってハプスブルク家と対立していたのであり，フランス王フランソワ1世と同盟を結んでいる。海上では，1538年の（ 15 ）の海戦でスペイン，ヴェネツィアなどの連合艦隊を破り，地中海の制海権を確立したのであった。